

# 教 育 委 員 会 だ よ り



「干早振る」争奪戦！



目の前の豪華景品GETのため、頑張るぞ！

6月16日(日)に行われた夷王山まつりにあわせて、上ノ国町総合福祉センタージョイじよぐらにおいて、上ノ国観光ガイド協会と上ノ国教育委員会共催のもと「夷王山にこいこいカルタ」が開催されました。

参加者(総勢42名)は、幼児の部、小学校低学年(1～3年生)の部、小学校高学年(4～6年生)の部に分かれて「上ノ国歴史かるた」に挑みました。

幼児の部では、カルタの絵をみせて正解者が1マス進める双六の要素を取り入れ競争しました。

小学校の部では、それぞれ個人戦とチーム戦を行い、チームで勝った方に得点が入るルールで「かるた」を行いました。

それぞれ競技の中盤以降は、白熱した争いとなり、豪華な景品を目指して1枚でも多くの札を獲得しようとしてました。

競技終了後、景品の授与式が行われ、順位に関係なく皆、笑顔で賞品を受け取っていました。

『夷王山にこいこいカルタ』で  
笑顔をGET！



皆と一緒に思い出の1枚を。



盛大な歓迎を受けます！



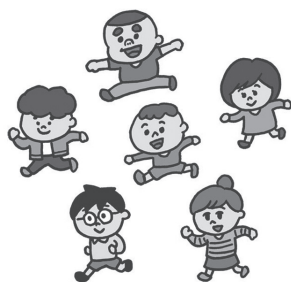
シジミを必死に搜索中！

毎年恒例の友好市町村小学校交流事業が、6月13日(木)、14日(金)の日程で行われ、町内の小学校5年生27名が青森県五所川原市(旧市浦村)を訪れました。

初日は、市浦小学校にて児童たちの歓迎を受け、「出会いの集い」では、市浦小5年生の児童から市浦地区の特色や歴史、地域特産のシジミについての発表に続き伝統行事の際に行われる舞踊が披露されると、上ノ国の児童から大きな拍手が送られました。その後、自己紹介を兼ねた交流ゲームで緊張を和らげ二レクボール、ユニホックなどの軽スポーツ体験を通じて互いに交流を深めました。

2日目は、天気にも恵まれ、待ちに待ったシジミ採り体験では、前日に学んだシジミの特性を思い出し、楽しみながら頑張ることが出来ました。その後、道の駅トースタムでロング滑り台を楽しみ、上ノ国町への帰路につきました。

今回の交流は、非常に貴重な経験となり、町内児童も9月に予定されている市浦小学校5年生の訪問を楽しみにしていました。



令和  
元年度

友好市町村交流の開催！

☆町内と市浦小学5年生が交流☆